

平成 23 年 度

事 業 計 画 書

自 平成23年 4月 1日

至 平成24年 3月31日

(財)知多地区勤労者福祉サービスセンター

平成23年度 財団法人知多地区勤労者福祉サービスセンター事業計画

今年度から国の補助金が廃止されるため、人件費及び管理運営費の合理化、効率化を図り事業実施への影響を最少限にするよう努めた。しかし、基金取り崩し対応してきた事業収支の赤字については、今後徐々に抑制するため、一部事業の見直しを行った。こうした厳しい状況の中「互助の精神」を基本理念として 福利厚生事業・共済給付事業等、勤労者福祉の充実とさらなるレベルアップを目指すとともに、中小企業の振興と地域活性化につながる事業を積極的に展開する。

1 在職中の生活安定に係る事業

(1) 共済給付事業(第14条事業)

互助の精神に基づき、会員とその家族に不幸があった場合の生活安定に重点を置いた共済給付事業を、全国勤労者福祉・共済振興協会との協定にて実施する。

\*平成23年4月1日より掛金の引き下げを図り、一部傷病給付金の引き下げを行う。

① 共済掛金

会員数(年間延人数) 123,000人 (月平均 10,250人)

掛金(年額) 33,702,000円 (一人当たり月額274円)

② 共済給付

共 済 事 由		給付金額 (改正前 )円	見込み件数	
傷病	休業 14～29日	15,000	60	
	休業 30～59日	15,000 (25,000)	70	
	休業 60～89日	20,000 (35,000)	30	
	休業 90～119日	30,000 (45,000)	20	
	休業 120日以上	40,000 (65,000)	40	
障害	本人71歳未満	交通事故	1,250,000 以内	
		不慮の事故	750,000 以内	
		その他重度障害	500,000	5
	本人71歳以上	交通事故	1,000,000 以内	
		不慮の事故	500,000 以内	
		その他重度障害	250,000	
死亡	本人71歳未満	交通事故	1,250,000	
		不慮の事故	750,000	20
		その他の原因	500,000	
	本人71歳以上	交通事故	1,000,000	
		不慮の事故	500,000	
		その他の原因	250,000	5
	配 偶 者		100,000	20
	子		50,000	10
	親		10,000	300
住宅災害・火災等		500,000 以内	2	
住宅災害・自然災害		150,000 以内		
住宅災害・同居親族の死亡		20,000		
合 計			582	

(2) 融資斡旋事業(第15条事業)

東海労働金庫と提携し、低利で手軽な生活、教育、住宅資金等の融資を斡旋する。

2 健康の維持増進に係る事業(第17条事業)

会員各自の日頃の健康管理、健康の維持増進活動、心身の悩み事相談など、健康づくり全般に取り組む。

事業内容	実施時期	助成額(円)	予定人員	(前年度)
生活習慣病予防受診助成	通 年	10,000	3,300人	(3,000人)
遠隔検診	通 年	1件 1,000	35件	
24時間電話健康相談	通 年	—	100人	
健康づくり教室開催等	通 年	開催費用等 650,000	280人	(150人)

3 老後生活の安定に係る事業(第18条事業)

明るく豊かな老後生活を送るため、老後の生活設計に必要な知識を習得する機会の提供や経済的安定を図るための生活、年金相談などに取り組む。

事業内容	実施時期	予定人員
ライフプラン講座開催	年3回	50人

4 自己啓発に係る事業(第19条事業)

会員の自己研鑽を図っていただくため、通信教育講座等への参加費の一部を助成する。

事業内容	実施時期	助成額(円)	予定人員
夜間大学・定時制高校・専門学校卒業祝金	通 年	20,000	5人
NHK学園受講助成	通 年	3,000	5人
大学公開講座等受講助成	通 年	3,000	20人

5 余暇活動に係る事業

会員が、低廉でしかも趣味に合わせて参加できるよう、幅広い事業展開をする。

① 自主企画事業(第23条事業)

事業内容	実施時期	募集人員(人)	(前年度)
推奨バスツアー	通 年	600	(1,500人)
バスツアー(京都フリータイム)	2回	500	(1,130人)
潮干狩り大会	4月	1,000	( 800人)
夏休み社会見学	8月	200	( 270人)
体験教室	6・12月	180	( 170人)
地引網とバーベキュー	7月	200	( 200人)
いちご狩り	1月	500	( 500人)
ボウリング大会	3月	150	( 150人)
ホテルランチ券	11月	1,000	( 0人)
合 計		4,330	(4,720人)

②入場券等斡旋事業(第20・21・22条事業)

事業内容	実施時期	対象数	(前年度)
ナゴヤドームシーズン券	4～10月	1,742枚	(1,716枚)
Jリーグ入場券	通 年	400枚	( 250枚)
コンサート・観劇等入場券	通 年	4,000枚	(3,000枚)
各種施設利用助成券	通 年	81,000枚	(80,000枚)
なばなの里入場券	通 年	800枚	( 800枚)
夏季保養所借上げ	7～8月	140室	( 600人)
宿泊補助	通 年	7,000人	(7,800人)

6 財産形成に係る事業(第24条事業)

財産形成に係る各種情報を、会報等を通じて提供する。

7 各種会議の開催

(1) 運営連絡協議会

知多5市5町の労政担当課長で構成する運営連絡協議会を、年4回開催予定。

(2) 評議員会

寄付行為に基づく評議員会を、年3回開催予定。

(3) 理事会

寄付行為に基づく理事会を、年3回開催予定。

8 その他の基本目標を達成するための事業その他の基本目標を達成するための事業

(1) 広報事業

わーくりいニュースの発行(年間11回)。ホームページの充実と最新情報の提供、申込画面の充実を目指す。

(2) 会員拡大推進事業

- ・スケールメリットを生かした、事業展開を図るため会員拡大に努める
- ・募集特別月間を設定し、市町及び商工会議所・商工会と連携した会員拡大事業の実施(市町広報誌、会報への掲載、懸垂幕、横断幕の設置、日刊紙へ募集広告等)